ラベルプリンタ

L-2000シリーズ

プリンタドライバ取扱説明書

株式会社イシダ

本取扱説明書の内容は、予告なく変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。

目次

はじめに

このたびは「Microsoft Windows Vista/7/8対応 L-2000シリーズプリンタドライバ」をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。本製品をご利用いただくことにより、日本語Microsoft Windowsで動作する各種アプリケーションから美しい印刷が行えます。

おねがい

- 本書の内容を無断で転載することを固くお断りします。
- 製品の改良などにより、本書の内容に一部、製品と合致しない箇所の生じる場合があります。ご了承ください。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 万全を期して本書を作成していますが、内容に関して、万一間違いやお気づきの点がございましたら、ご連絡いただきますようお願い申しあげます。
- 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えします。最寄りの弊社販売店までご連絡ください。
- 機器、システムの本体トラブルについては、個々のメンテナンス契約に準じた対応をさせていただきますが、本体トラブルによる作業ストップなどの副次的トラブルについては、その責任を負いかねますのでご了承ください。

1　使用環境

本製品は以下のシステムおよび環境でご使用できます。

ソフトウェア

日本語 Windows Vista Home Basic/ Home Premium/ Business/ Enterprise/ Ultimate

日本語 Windows 7

日本語 Windows 8

推奨するハードウェア

OS環境（日本語）	Microsoft Windows Vista Microsoft Windows 7 Microsoft Windows 8
パソコン本体	PC/AT（互換機） Pentium 1.5 GHz以上
メモリ	1 GB以上
ハードディスク空き容量	5 GB以上

対象プリンタ

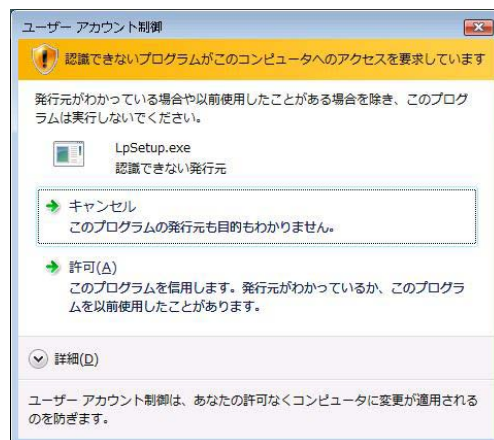
パーソナルラベルプリンタ L-2000シリーズ

2　注意事項

2.1　ユーザーアカウント制御画面が表示されたときは（プログラム起動時）

プログラムを起動したときに、ユーザーアカウント制御画面が表示されることがあります。
ユーザーアカウント制御画面は、以下の状況において表示されます。

- 実行ファイルの起動時に、右クリックメニューから“ 管理者として実行(A) ”を選択した場合
- アイコンに マークのついた実行ファイルをダブルクリックした場合
- アイコンに マークのついた実行ファイルを右クリックメニューから“開く”を選択した場合

ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、“ 許可(A)”を選択してください。“ キャンセル”を選択するとプログラムの実行が中止されます。

2.2　ユーザーアカウント制御画面が表示されたときは（設定変更時）

コンピュータの設定を変更するときに、ユーザーアカウント制御画面が表示されることがあります。
ユーザーアカウント制御画面は、以下の状況において表示されます。

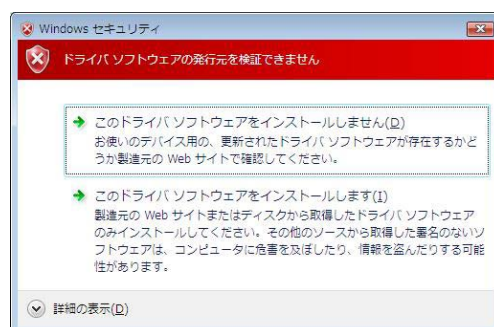
- マークのついた設定変更メニュー、もしくはボタンを選択した場合

ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、 続行(C) ボタンをクリックしてください。

2.3　Windows セキュリティ画面が表示されたときは（ドライバインストール時）

プリンタドライバをインストールするときに、Windowsセキュリティ画面が表示されることがあります。
Windowsセキュリティ画面は、以下の状況において表示されます。

- プリンタの追加を行った場合で、該当するプリンタドライバがそのコンピュータにはじめてインストールされようとしたとき

Windowsセキュリティ画面が表示された場合は、“ このドライバ ソフトウェアをインストールします(I) ”を選択してください。

3　プリンタの新規追加

ここでは、L-2000シリーズプリンタの新規追加方法について説明します。
以下の手順に従って、プリンタを追加してください。

プリンタドライバをインストールするときはAdministrators権限でログインしてください。

1　「Internet Explorer」等のブラウザを起動し、アドレス（http://www.ishida.co.jp）を入力して株式会社イシダのサイトを開きます。

2　“ダウンロード”をクリックします。

ソフトウェア・マニュアルダウンロード画面が表示されます。

3　必要なソフトウエアを任意の場所（例：C:¥tempフォルダ）にダウンロードします。

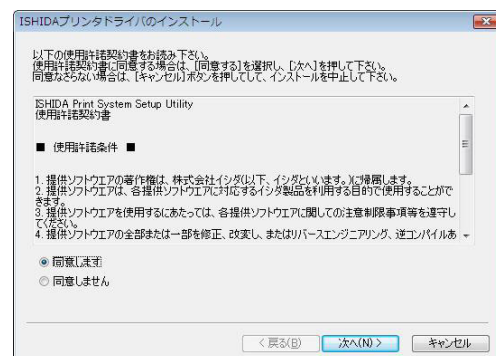
ダウンロードするフォルダが存在しない場合は作成しておいてください。
ダウンロードフォルダを指定してください。

4　ダウンロードしたファイルを起動します。

ダウンロードしたファイルをダブルクリックしてください。ドライバのインストーラが自動的に起動され、ライセンス情報画面が表示されます。

注　記

USBを使用する場合は、プリンタ追加の前にUSBケーブルを接続し、L-2000シリーズプリンタの電源を投入しておいてください。

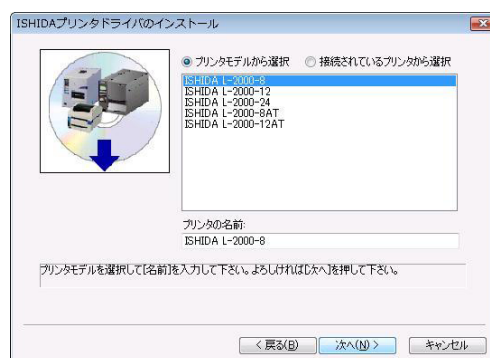
5　“同意します”のラジオボタンをONにし、［次へ(N) >］ボタンをクリックします。

動作モード選択画面が表示されます。

6 “プリンタを新規に追加します”のラジオボタンをONにし、次へ(N) > ボタンをクリックします。

プリンタモデル選択画面が表示されます。

7 “プリンタモデルから選択”のラジオボタンをONにし、一覧の中からご購入のプリンタ機種を選択します。選択後、次へ(N) > ボタンをクリックします。

プリンタポートを選択する画面が表示されます。

ご購入のプリンタを一覧の中から選択すると、プリンタ名表示欄に選択したプリンタ名称が表示されますが、任意のプリンタ名を入力することもできます。

8 プリンタポートを選択し、次へ(N) > ボタンをクリックします。

L-2000シリーズプリンタとコンピュータの接続方法に合わせてポートを選択します。

■USB接続の場合

“既存ポート”のラジオボタンをONにし、一覧の中から“USB00x”を選択します。

■LAN接続の場合

“ポートモニタ”のラジオボタンをONにし、一覧の中から“L-2000 TCP/IP Port”を選択します。

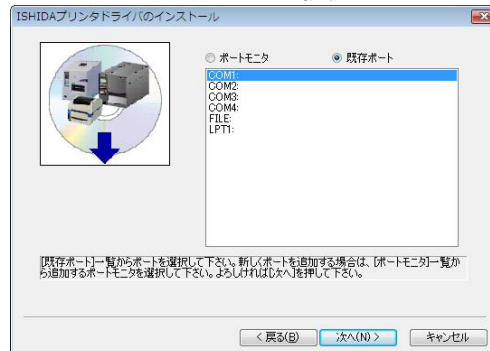
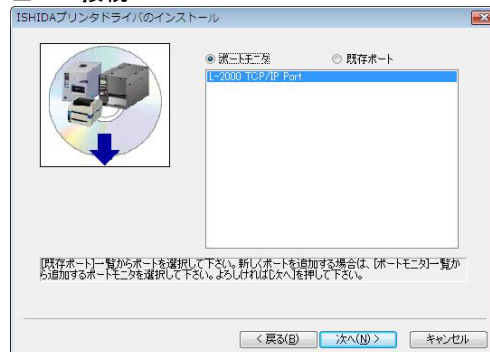
■パラレル接続の場合

“既存ポート”のラジオボタンをONにし、一覧の中から“LPT1:”を選択します。

■RS-232C接続の場合

“既存ポート”のラジオボタンをONにし、一覧の中から“COM～:”を選択します。

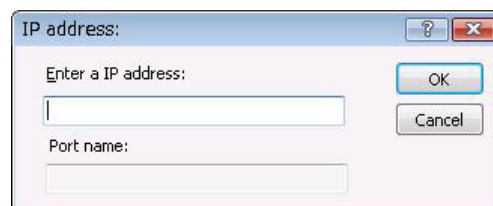
接続方法選択後、「次へ(N)」ボタンをクリックすると、インストール情報の確認画面が表示されます。

■USB、パラレル、RS-232C接続

■LAN接続

9 インストール情報の確認画面で、 完了 ボタンをクリックします。

プリンタドライバのインストールが開始されます。

■LAN接続の場合

LAN接続の場合、IP addressダイアログボックスが表示されますので、IP addressを入力して、「OK」ボタンをクリックしてください。

プリンタドライバインストール完了後、セットアップ進行画面が表示されます。

10 セットアップ完了画面で、 完了 ボタンをクリックします。

プリンタの追加が完了します。

4　プリンタの更新

ここでは、既にインストールされているプリンタの更新方法について説明します。
以下の手順に従って、プリンタを更新してください。

プリンタドライバをインストールするときはAdministrators権限でログインしてください。

1　「Internet Explorer」等のブラウザを起動し、アドレス（http://www.ishida.co.jp）を入力して株式会社イシダのサイトを開きます。

2　“ダウンロード”をクリックします。

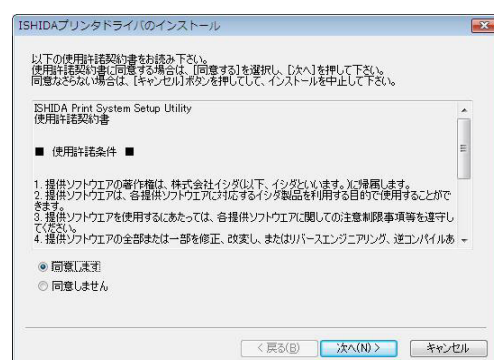
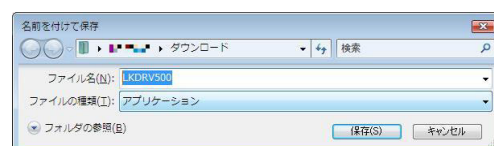
ソフトウェア・マニュアルダウンロード画面が表示されます。

3　必要なソフトウエアを任意の場所（例：C:¥tempフォルダ）にダウンロードします。

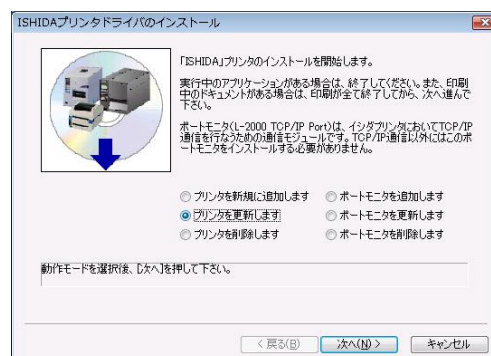
ダウンロードするフォルダが存在しない場合は作成しておいてください。
ダウンロードフォルダを指定してください。

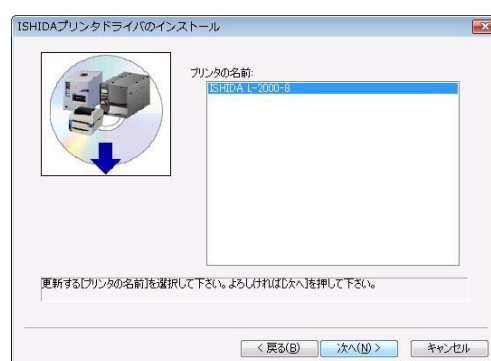
4　ダウンロードしたファイルを起動します。

ダウンロードしたファイルをダブルクリックしてください。ドライバのインストーラが自動的に起動され、ライセンス情報画面が表示されます。

5　“同意します”のラジオボタンをONにし、次へ(N) > ボタンをクリックします。

動作モード選択画面が表示されます。

6 “プリンタを更新します”のラジオボタンをONにし、次へ(N) > ボタンをクリックします。

プリンタモデル選択画面が表示されます。

7 更新したいプリンタを選択し、次へ(N) > ボタンをクリックします。

インストール情報の確認画面が表示されますので「完了」ボタンをクリックします。
プリンタの更新が開始され、完了するとセットアップ完了画面が表示されます。

8 セットアップ完了画面で、完了 ボタンをクリックします。

プリンタの更新が完了します。

5　プリンタの削除

ここでは、既にインストールされているプリンタの削除方法について説明します。
以下の手順に従って、プリンタを削除してください。

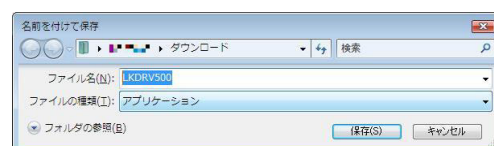
プリンタドライバをインストールするときはAdministrators権限でログインしてください。

1　「Internet Explorer」等のブラウザを起動し、アドレス（http://www.ishida.co.jp）を入力して株式会社イシダのサイトを開きます。

2　“ダウンロード”をクリックします。

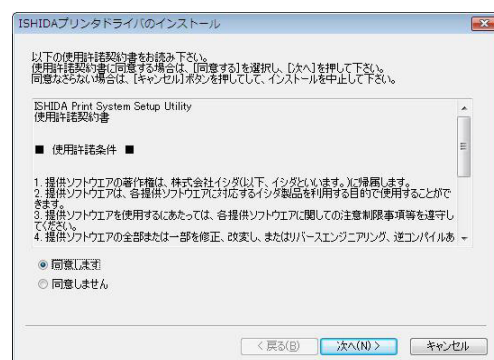
ソフトウェア・マニュアルダウンロード画面が表示されます。

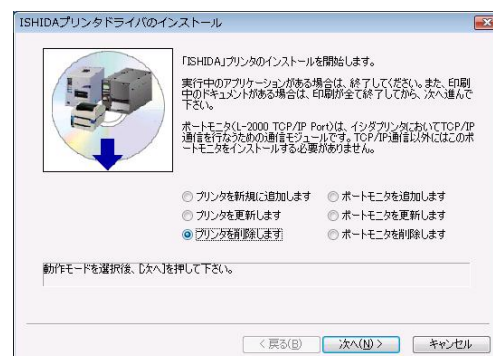
3　必要なソフトウエアを任意の場所（例：C:¥tempフォルダ）にダウンロードします。

ダウンロードするフォルダが存在しない場合は作成しておいてください。
ダウンロードフォルダを指定してください。

4　ダウンロードしたファイルを起動します。

ダウンロードしたファイルをダブルクリックしてください。ドライバのインストーラが自動的に起動され、ライセンス情報画面が表示されます。

5　“同意します”のラジオボタンをONにし、次へ(N) > ボタンをクリックします。

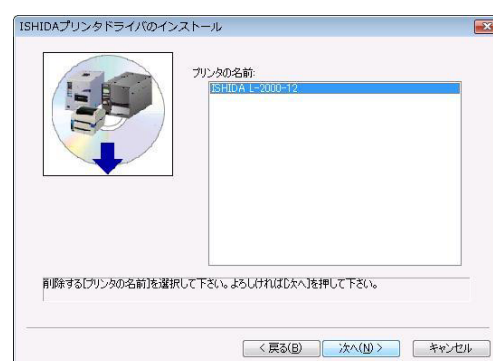
動作モード選択画面が表示されます。

6 “プリンタを削除します”のラジオボタンをONにし、 次へ(N) > ボタンをクリックします。

プリンター一覧画面が表示されます。

7 削除したいプリンタを選択し、 次へ(N) > ボタンをクリックします。

インストール情報の確認画面が表示されますので「完了」ボタンをクリックします。
プリンタの削除が開始され、完了するとセットアップ完了画面が表示されます。

8 セットアップ完了画面で、 完了 ボタンをクリックします。

プリンタの削除が完了します。

参考

プリンタを削除した場合は、OSの再起動が必要です。
OSを再起動せずにプリンタの追加等を行った場合、正常な動作が保証できません。

6　ポートモニタの追加

LAN接続でL-2000シリーズプリンタを運用する場合、ポートモニタを追加する必要があります。
ここでは、ポートモニタの追加方法について説明します。
以下の手順に従って、ポートモニタを追加してください。

プリンタドライバをインストールするときはAdministrators権限でログインしてください。

1　「Internet Explorer」等のブラウザを起動し、アドレス（http://www.ishida.co.jp）を入力して株式会社イシダのサイトを開きます。

2　“ダウンロード”をクリックします。

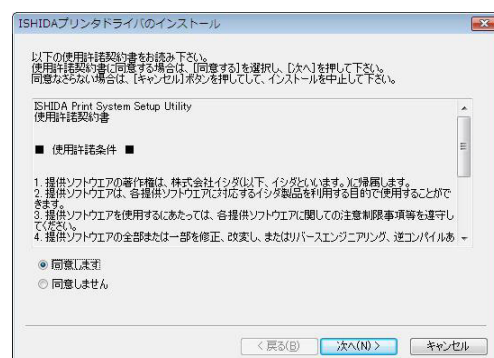
ソフトウェア・マニュアルダウンロード画面が表示されます。

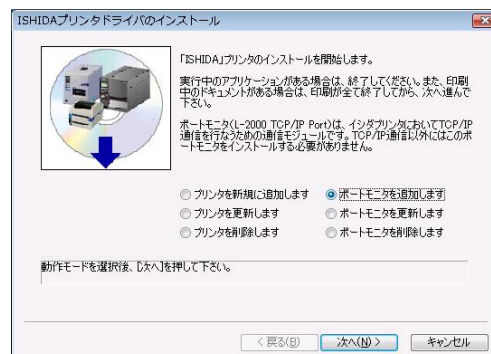
3　必要なソフトウエアを任意の場所（例：C:¥tempフォルダ）にダウンロードします。

ダウンロードするフォルダが存在しない場合は作成しておいてください。
ダウンロードフォルダを指定してください。

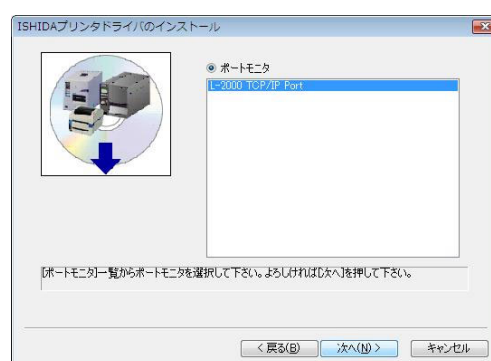
4　ダウンロードしたファイルを起動します。

ダウンロードしたファイルをダブルクリックしてください。ドライバのインストーラが自動的に起動され、ライセンス情報画面が表示されます。

5　“同意します”のラジオボタンをONにし、次へ(N) > ボタンをクリックします。

動作モード選択画面が表示されます。

6 “ポートモニタを追加します”のラジオボタンをONにし、［次へ(N) >］ボタンをクリックします。

ポートモニタ選択画面が表示されます。

7 ポートモニター覧から“L-2000 TCP/IP Port”を選択し、［次へ(N) >］ボタンをクリックします。

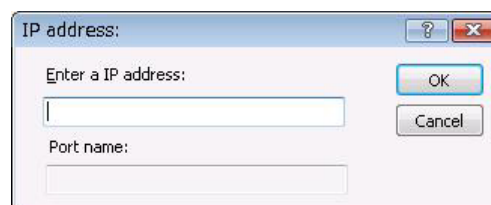
インストール情報の確認画面が表示されます。

8 インストール情報の確認画面で、［完了］ボタンをクリックします。

「完了」ボタンをクリックすると、IP addressダイアログボックスが表示されますので、IP addressを入力してください。入力後、「OK」ボタンをクリックします。

プリンタドライバインストール完了後、セットアップ完了画面が表示されます。

9 セットアップ完了画面で、［完了］ボタンをクリックします。

ポートモニタの追加が完了します。

注　記

ポートモニタを追加しただけでは印刷することができません。
プリンタドライバのプロパティ画面で、追加したポートを選択する必要があります。

7　ポートモニタの更新

すでにLシリーズプリンタドライバがインストールされ、TCP/IPポートを使用している場合はポートモニタの更新が必要になります。
ここでは、ポートモニタの更新方法について説明します。
以下の手順に従って、ポートモニタを更新してください。

プリンタドライバをインストールするときはAdministrators権限でログインしてください。

1　「Internet Explorer」等のブラウザを起動し、アドレス（http://www.ishida.co.jp）を入力して株式会社イシダのサイトを開きます。

2　“ダウンロード”をクリックします。

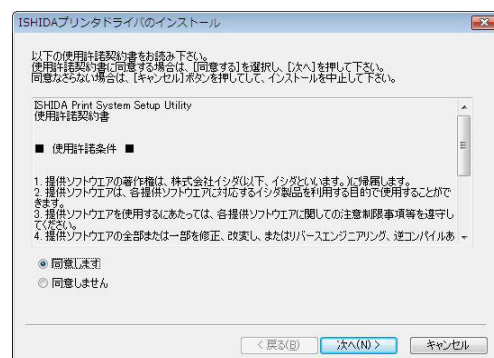
ソフトウェア・マニュアルダウンロード画面が表示されます。

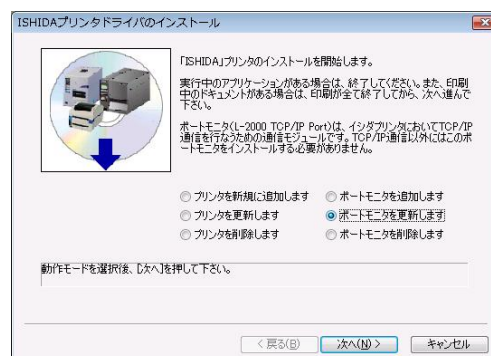
3　必要なソフトウエアを任意の場所（例：C:¥tempフォルダ）にダウンロードします。

ダウンロードするフォルダが存在しない場合は作成しておいてください。
ダウンロードフォルダを指定してください。

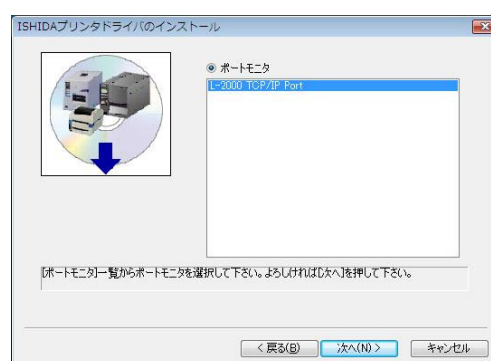
4　ダウンロードしたファイルを起動します。

ダウンロードしたファイルをダブルクリックしてください。ドライバのインストーラが自動的に起動され、ライセンス情報画面が表示されます。

5　“同意します”のラジオボタンをONにし、［次へ(N) >］ボタンをクリックします。

動作モード選択画面が表示されます。

6 “ポートモニタを更新します”のラジオボタンをONにし、 次へ(N) > ボタンをクリックします。

ポートモニタ選択画面が表示されます。

7 ポートモニター覧から“L-2000 TCP/IP Port”を選択し、 次へ(N) > ボタンをクリックします。

インストール情報の確認画面が表示されますので「完了」ボタンをクリックします。
ポートモニタの更新が開始され、完了するとセットアップ完了画面が表示されます。

8 セットアップ完了画面で、 完了 ボタンをクリックします。

ポートモニタの更新が完了します。

8　ポートモニタの削除

ここでは、ポートモニタの削除方法について説明します。
以下の手順に従って、ポートモニタを削除してください。

プリンタドライバをインストールするときは Administrators 権限でログインしてください。

1　「Internet Explorer」等のブラウザを起動し、アドレス（http://www.ishida.co.jp）を入力して株式会社イシダのサイトを開きます。

2　“ダウンロード”をクリックします。

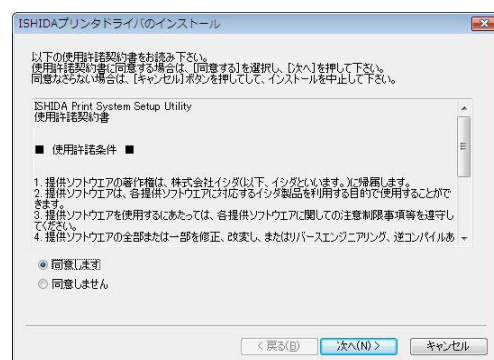
ソフトウェア・マニュアルダウンロード画面が表示されます。

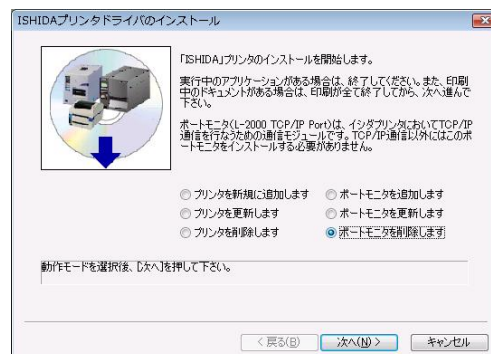
3　必要なソフトウエアを任意の場所（例：C:¥tempフォルダ）にダウンロードします。

ダウンロードするフォルダが存在しない場合は作成しておいてください。
ダウンロードフォルダを指定してください。

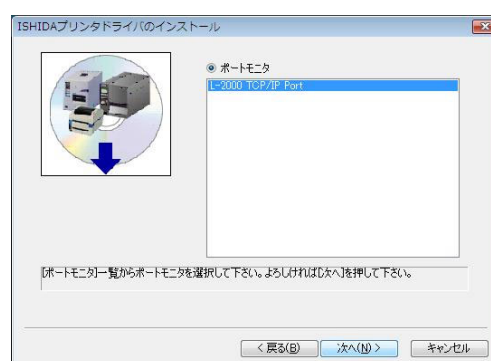
4　ダウンロードしたファイルを起動します。

ダウンロードしたファイルをダブルクリックしてください。ドライバのインストーラが自動的に起動され、ライセンス情報画面が表示されます。

5　“同意します”のラジオボタンをONにし、次へ(N) > ボタンをクリックします。

動作モード選択画面が表示されます。

6 “ポートモニタを削除します”のラジオボタンをONにし、［次へ(N) >］ボタンをクリックします。

ポートモニタ選択画面が表示されます。

7 ポートモニター覧から削除したいポートモニタを選択し、［次へ(N) >］ボタンをクリックします。

インストール情報の確認画面が表示されますので「完了」ボタンをクリックします。
ポートモニタの削除が開始され、完了するとセットアップ完了画面が表示されます。

ポートモニタを削除した場合は、OSの再起動が必要です。OSを再起動せずにポートモニタの追加等を行った場合、正常な動作が保証できません。

8 セットアップ完了画面で、［完了］ボタンをクリックします。

ポートモニタの削除が完了します。

9　通常使うプリンタに設定する

L-2000シリーズプリンタで頻繁に印刷する場合は、以下の方法でプリンタを通常使うプリンタに設定すると、印刷のダイアログでL-2000シリーズプリンタを毎回選びなおすことなく出力することができます。
ここでは、L-2000シリーズプリンタを通常使うプリンタに設定する方法について説明します。

1　プリンタ設定画面を表示させます。

■Windows Vistaの場合

「スタート」メニューから「コントロールパネル」－「プリンタ」を選択します。
（クラシック表示の場合は、「スタートメニュー」－「設定」－「プリンタ」を選択します）

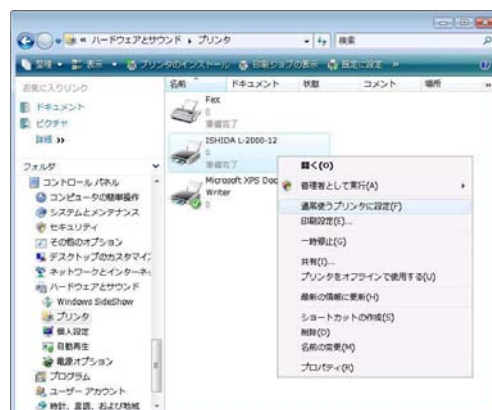
■Windows 7の場合

「スタート」メニューから「デバイスとプリンター」を選択します。

■Windows 8の場合

チャームバーの「設定」から「コントロールパネル」－「デバイスとプリンター」を選択します。

2　プリンタの機種を右クリックし、「通常使うプリンタに設定」を選択します。

機種のアイコンにチェックマークが付き、通常使うプリンタに設定されます。

10　印刷設定

印刷に関する設定について説明します。

1　プリンタ設定画面を表示させます。

■Windows Vistaの場合

「スタート」メニューから「コントロールパネル」－「プリンタ」を選択します。

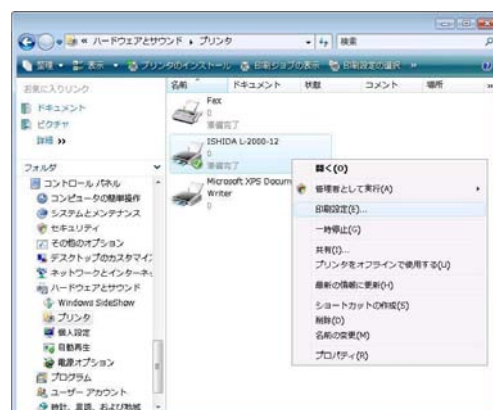
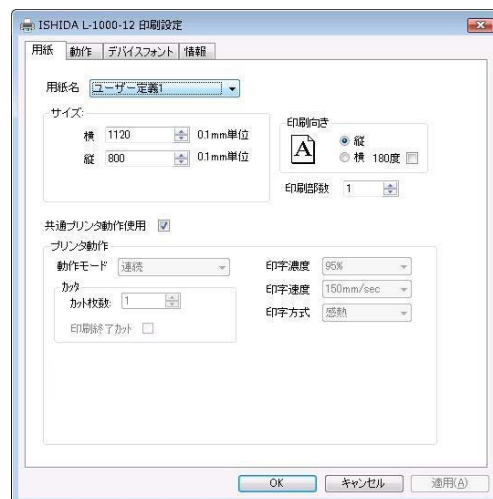
（クラシック表示の場合は、「スタートメニュー」－「設定」－「プリンタ」を選択します）

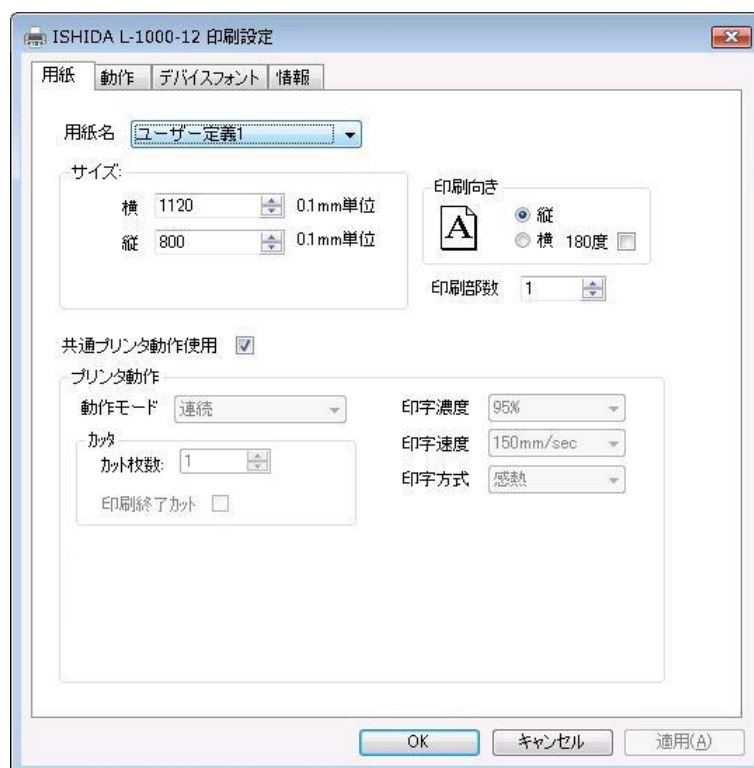
■Windows 7の場合

「スタート」メニューから「デバイスとプリンター」を選択します。

■Windows 8の場合

チャームバーの「設定」から「コントロールパネル」－「デバイスとプリンター」を選択します。

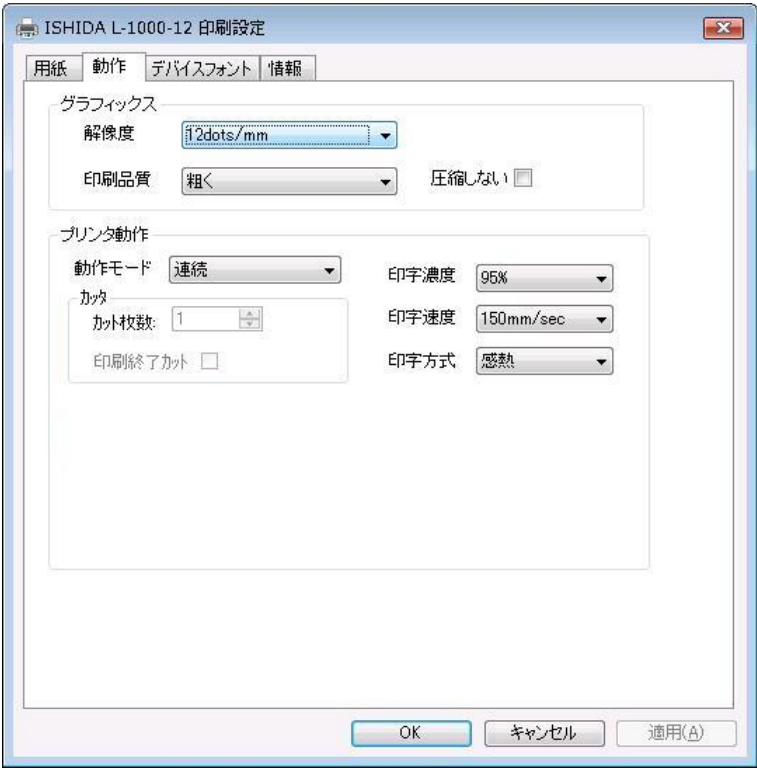
2　プリンタの機種を右クリックし、「印刷設定（E）...」を選択します。

印刷設定画面が表示されます。

10.1 用紙設定

ここでは、用紙設定画面について説明しています。

各項目について説明します。

項目名	項目の内容
用紙名	用紙名で選択したユーザー定義は、用紙タブで設定した内容を保存します。 ユーザー定義は10個まで使用できます。
横	ラベルサイズの横幅(40～1120)を0.1mm単位で設定できます。
縦	ラベルサイズの縦幅を0.1mm単位で設定できます。 設定範囲は以下のようになります。 ●8ドット　:40～5000 ●12ドット :40～4000 ●24ドット :40～2000
印刷向き	ラベルの印刷向き(縦・横／180度)を指定できます。
共通プリンタ動作使用	動作タブで設定しているプリンタ動作を使用するか設定します。 チェックを外すと、用紙タブのプリンタ動作が優先されます。
動作モード	共通プリンタ動作使用のチェックが外れている場合に設定できます。 印刷の動作(連続／カッタ)が選択できます。
カット枚数	動作モードでカッタが選択されている場合に設定できます。 印刷するとき指定されたカット枚数毎にラベルをカットします。
印刷終了カット	動作モードでカッタが選択されている場合に設定できます。 印刷の最後にラベルをカットします。
印字濃度	共通プリンタ動作使用のチェックが外れている場合に設定できます。 印字の濃さ(20～100%)を5%単位で設定できます。

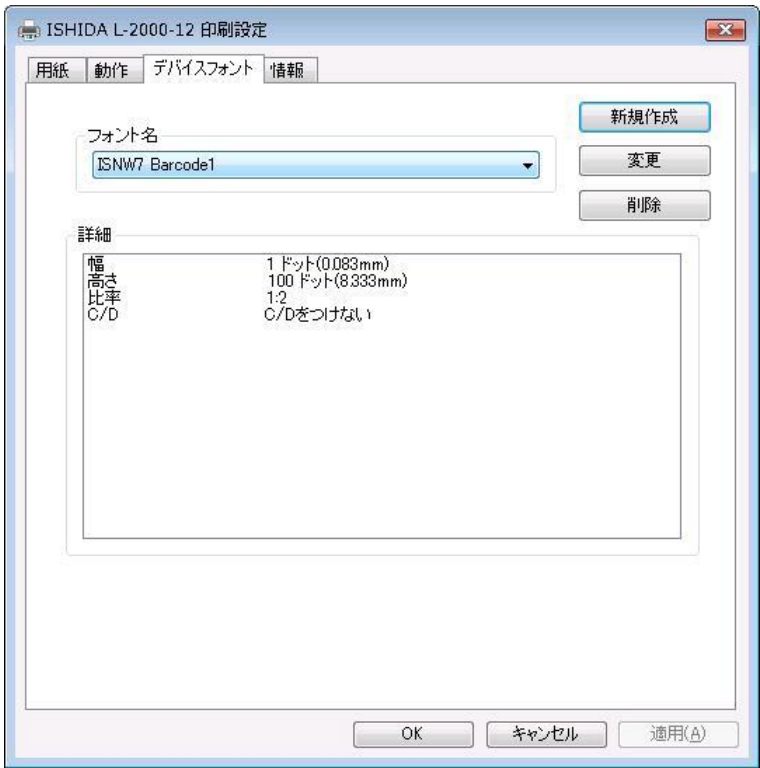
項目名	項目の内容
印字速度	共通プリンタ動作使用のチェックが外れている場合に設定できます。 印字の速さを25mm/sec単位で設定できます。設定範囲は以下のようになります。 ●8ドット　:25～250mm/sec ●12ドット :25～200 mm/sec ●24ドット :25～75 mm/sec
印字方式	共通プリンタ動作使用のチェックが外れている場合に設定できます。 印字方式(転写／感熱)を設定できます。

10.2 動作設定

ここでは、動作設定画面について説明しています。

各項目について説明します。

項目名	項目の内容
解像度	印刷の細かさを設定します。サーマルヘッドのドット密度が表示されます。
印刷品質	印刷文字の滑らかさ(なし／粗く／細かく／ラインアート)を設定します。
動作モード	印刷の動作(連続／カッタ)が選択できます。
カット枚数	動作モードでカッタが選択されている場合に設定できます。 印刷するとき指定されたカット枚数毎にラベルをカットします。
印刷終了後カット	動作モードでカッタが選択されている場合に設定できます。 印刷の最後にラベルをカットします。
印字濃度	印字の濃さ(20～100%)を5%単位で設定できます。
印字速度	印字の速さを25mm/sec単位で設定できます。設定範囲は以下のようになります。 ●8ドット　:25～250mm/sec ●12ドット :25～200 mm/sec ●24ドット :25～75 mm/sec
印字方式	印字方式(転写／感熱)を設定できます。

10.3 デバイスフォント

ここでは、デバイスフォント画面について説明しています。

各項目について説明します。

項目名	項目の内容
フォント名	登録されたフォント名を選択します。
新規作成	アプリケーションが使用するバーコードフォントを新規に作成します。
変更	登録されているフォントを変更します。
削除	登録されているフォントを削除します。
詳細	選択されたフォントに登録されているフォント情報を表示します。

10.3.1 デバイスフォント登録

ここでは、デバイスフォント登録について説明しています。

各項目について説明します。

項目名	項目の内容
バーコードタイプ	バーコードの種類（QR／NW-7／Code39／ITF／JAN-13／JAN-8／Code128／PDF417／MAXI Code／Data Matrix／UPC-A／UPC-E）を選択します。選択されたバーコードによって「詳細」の中に表示される項目が変わります。
フォント名	登録するフォント名を入力します。フォント名は固定名と可変名で構成するので、可変名のみ入力できます。フォント名の文字数は半角16文字です。
バーコード回転	バーコードの回転させる角度（回転なし／90／180／270）を選択します。
ファイル入力	この項目をチェックすると、アプリケーションから入力した文字はバーコードデータとして扱わずにバーコードデータファイルとして処理します。バーコードデータフォルダの指定は可能です。

バーコードタイプで設定するバーコードは、「リファレンスマニュアル」に記載されたバーコードに対応していますので、EAN-128はAIコード00以外をサポートしないなどの制限があります。
バーコードデータの入力方法については、「リファレンスマニュアル」を参照してください。

● NW-7・Code39・ITF 詳細

ここでは、バーコードタイプでNW-7・Code39・ITFを選択したときの「詳細」について説明します。

各項目について説明します。

項目名	項目の内容
幅	バーコードの幅(1～12)を入力します。
高さ	バーコードの高さ(1～400)を入力します。
比率	バーコード内のバーとスペースの比率(1:2／1:3／2:5)を選択します。
CD	チェックデジットを選択します。 NW7　C/Dをつけない、ﾓｼﾞｭﾗｽ16、ﾓｼﾞｭﾗｽ10/3ｳｴｲﾄ、ﾓｼﾞｭﾗｽ10/2ｳｴｲﾄ、ﾓｼﾞｭﾗｽ11、加重ﾓｼﾞｭﾗｽ11、7ﾁｪｯｸDR、7ﾁｪｯｸDSR、9ﾁｪｯｸDR、9ﾁｪｯｸDSR、ﾙｰﾝｽﾞ 注意1：「C/Dをつけない」を選択した場合は、データにスタートコードとストップコードを付加しないと印刷されません。必ず付加してください。 注意2：「C/Dをつけない」以外のチェックデジットを選択した場合は、データにスタートコード、ストップコードを付けないでください。印刷時に、データの前後に自動的に「*」を付けます。 Code39　付加しない、付加する ITF　付加しない、ﾓｼﾞｭﾗｽ10/3ｳｪｲﾄ、7ﾁｪｯｸDR

● QR 詳細

ここでは、バーコードタイプでQRを選択したときの「詳細」について説明します。

各項目について説明します。

項目名	項目の内容
セルサイズ	バーコードのセルサイズ(1～32)を入力します。
モデル	バーコードのモデル(モデル1／モデル2／マイクロQR)を選択します。
入力モード	入力モードを指定します。(「自動」に固定されています)
エラー訂正	エラー訂正(7%, 15%, 25%, 30%)を入力します。

● JAN-13・JAN-8・UPC-A・UPC-E 詳細

ここでは、バーコードタイプでJAN-13・JAN-8を選択したときの「詳細」について説明します。

各項目について説明します。

項目名	項目の内容
幅	バーコードの幅(1～12)を入力します。
高さ	バーコードの高さ(1～400)を入力します。
解説文字	バーコードデータの表示設定(文字あり/ガードあり／文字なし/ガードあり／文字なし/ガードなし)を選択します。

● Code128 詳細

ここでは、バーコードタイプでCode128を選択したときの「詳細」について説明します。

各項目について説明します。

項目名	項目の内容
幅	バーコードの幅(1～12)を入力します。
高さ	バーコードの高さ(1～400)を入力します。

● PDF417 詳細

ここでは、バーコードタイプでPDF417を選択したときの「詳細」について説明します。

各項目について説明します。

項目名	項目の内容
横	最小モジュール幅(1～9)を入力します。
縦	最小モジュール縦(1～24)を入力します。
行数	バーコードの行数(0～30)を入力します。
ワード数	バーコードのワード数が表示されます。(0に固定されています)
セキュリティレベル	バーコードのセキュリティレベル(0～8)を入力します。
モード	バーコードのモード(通常／切り詰め)を選択します。

● MAXI Code 詳細

ここでは、バーコードタイプでMAXI Codeを選択したときの「詳細」について説明します。

各項目について説明します。

項目名	項目の内容
国別コード	バーコードの国別コード（数字1～999）を入力します。
郵便コード	バーコードの郵便コード（数字のみ最大9桁もしくは英大文字、数字、記号の一部で6文字固定）を入力します。
サービスクラス	バーコードのサービスクラス（1～999）を入力します。
モード	バーコードのモード（配送専用1／配送専用2／標準記号／フルEEC）を入力します。 配送専用1は、郵便コード（数字のみ）を9桁以内で指定します。 配送専用2は、郵便コード（英大文字、数字、記号の一部）を6文字固定で指定します。

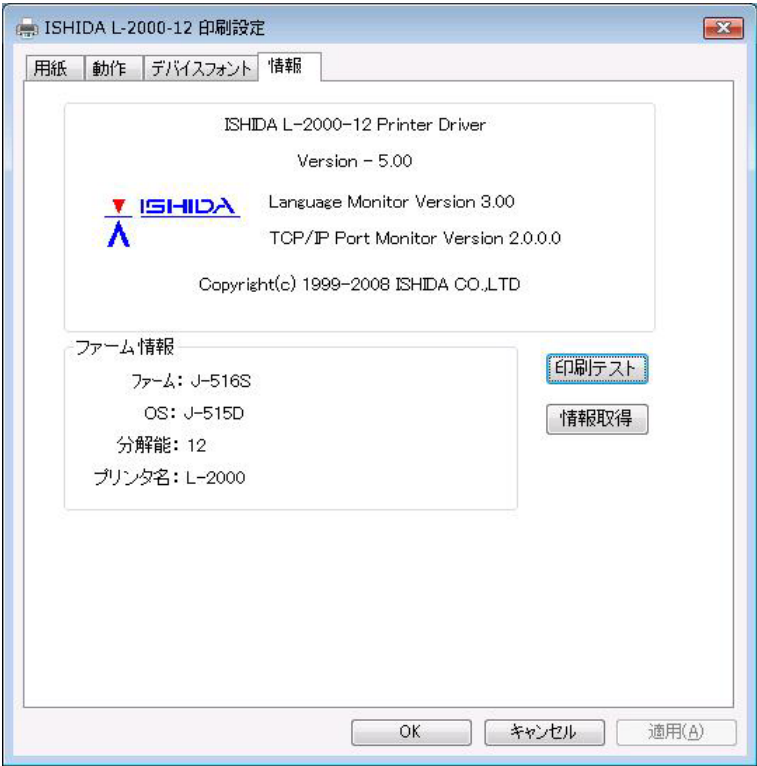
● Data Matrix 詳細

ここでは、バーコードタイプでData Matrixを選択したときの「詳細」について説明します。

各項目について説明します。

項目名	項目の内容
セルサイズ	バーコードのセルサイズ（1～99）を入力します。
セル数	バーコードのセル数（10／12／14／16／18／20／22／24／26／32／36／40／44／48／52／64／72／80／88／96／104／120／132／144）を選択します。

10.4 情報表示

ここでは、情報表示画面について説明しています。

各項目について説明します。

項目名	項目の内容
印字テスト	テスト印字としてラベルが1枚プリントされます。
情報取得	使用しているプリンタのファーム情報が読み込まれ、表示されます。

11　TCP/IPポートの追加

ここでは、TCP/IPポートの追加方法について説明します。
以下の手順に従って、TCP/IPポートを追加してください。

1　プリンタ設定画面を表示させます。

■Windows Vistaの場合

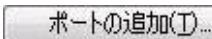
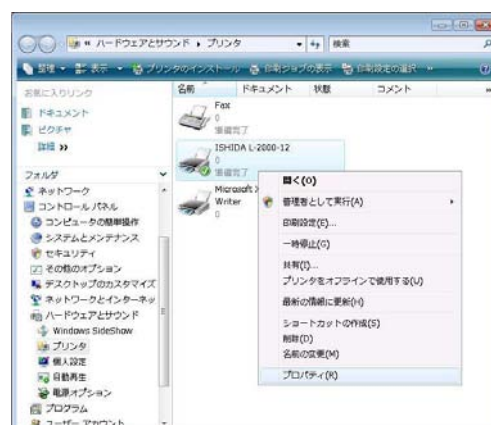
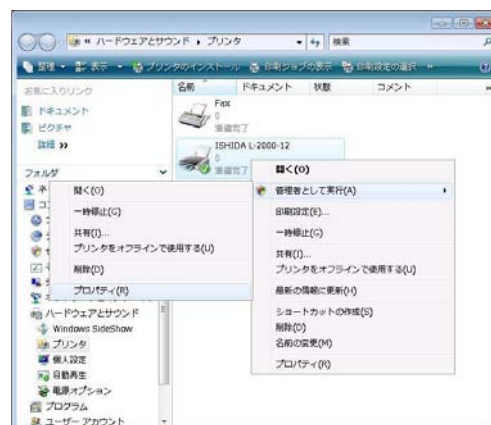
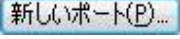
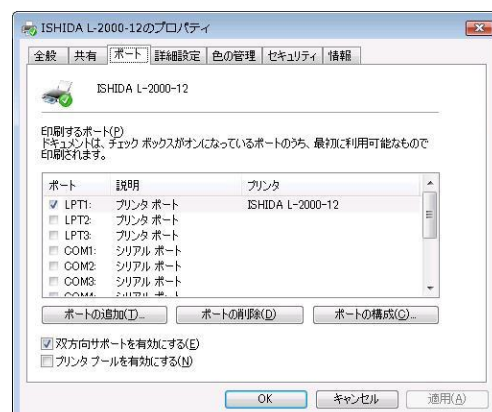
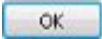
「スタート」メニューから「コントロールパネル」－「プリンタ」を選択します。
（クラシック表示の場合は、「スタートメニュー」－「設定」－「プリンタ」を選択します）

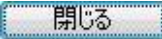
■Windows 7の場合

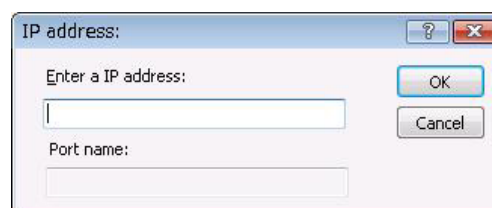
「スタート」メニューから「デバイスとプリンター」を選択します。

■Windows 8の場合

チャームバーの「設定」から「コントロールパネル」－「デバイスとプリンター」を選択します。

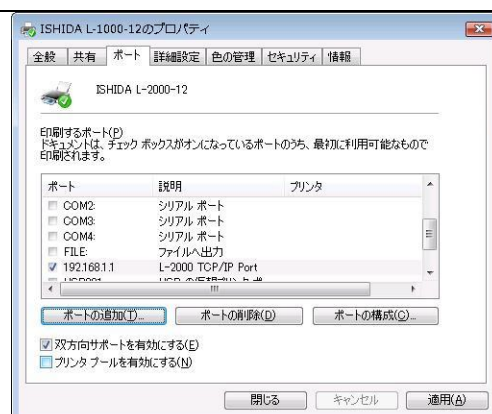
2　プリンタの機種を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

プロパティ画面が表示されます。

Windows Vistaの場合は、通常の「プロパティ」ではなく、「管理者として実行」メニューから「プロパティ」を選択してください。
Windows 7の場合は、「プリンターのプロパティ」を選択してリストから該当のプリンタを選んでください。

3 「ポート」タブを選択し、ポートの追加(T)... ボタンをクリックします。

プリンタポート画面が表示されます。

4 “利用可能なポートの種類”の一覧から「L-2000 TCP/IP Port」を選択し、新しいポート(P)... ボタンをクリックします。

IPアドレス入力画面が表示されます。

5 IP addressを入力し、OK ボタンをクリックします。

プリンタポート画面が表示されます。

6 プリンタポート画面で、閉じる ボタンをクリックします。

プロパティ画面が表示されます。

7 プロパティ画面で、入力したIPアドレスがポートとして登録されており、左側にチェックが入っていることを確認後、「閉じる」ボタンをクリックします。

株式会社イシダ

本社　京都市左京区聖護院山王町４４番地　〒606-8392　TEL.(075)751-1686（直）

東京支店　東京都板橋区板橋１丁目５２番１号　〒173-0004　TEL.(03)3962-6201（直）

取扱店

P/N A0108E 第６版